

令和8年度 大久保小学校 グランドデザイン

〒338-0815 さいたま市桜区五関21
TEL 048-854-7636
FAX 048-840-1425
E-mail : okubo-e@saitama-city.ed.jp
児童数 207名 男子103名 女子104名
学級数 8学級 みのり2学級 計10学級



◇特色ある教育活動◇

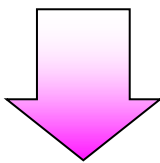
- 読書タイム**
月曜日の朝10分間（自由読書）
担任やボランティアによる読み聞かせ（月1回）
- GS（グローバルスタディ）タイム**
火曜日、金曜日の朝15分間
音楽やフレーズを生かした外国語に関する興味・関心の喚起
- 学習・運動タイム**
木曜日の朝10分間
持久力向上を目指した運動や計算など基礎・基本の習得
- なかよしタイム**
木曜日の昼休み（35分間）異学年集団による遊びの企画や運営
- 個別の支援**
スクールアシスタントによる個別の支援
通級指導教室による個別の支援
「Sola（ソラ）ルーム」の活用
- 教科担任制**
専門性の高い教科担任制の実施（主に高学年）
- GS（グローバルスタディ）**
発達段階に応じた外国語を用いたALT等とのコミュニケーション活動の充実
- 豊かな体験活動の実施**
館岩での自然体験、宿泊学習（現地小学校との交流）、修学旅行、校外学習、交通安全教室等の充実
- 学校ファーム**
農業体験を通じ環境教育、食育等を推進

◇PTA活動・地域等の行事◇

- 学校協力 ○朝の立哨指導（旗振り当番）
- ベルマークの収集 ○資源回収
- おおくぼチャレンジスクール
- 夏祭り ○スポレク大会
- オセロ大会 ○大久保地区運動会
- 大久保公民館文化祭
- 等

学校教育目標

ゆめにむかって
かしこく やさしく たくましく



<めざす児童像>

進んで学ぶ子

自ら学び続ける力

心豊かに人とのかかわる子

やさしい心とコミュニケーション力

心身ともにたくましい子

あきらめずにやり抜く力

めざす学校像 「明日も学校に行きたいな」

- | | | |
|-------|---------------|--------------------------|
| 【児童】 | 学習理解・良好な人間関係 | 「私の居場所がある」 |
| 【保護者】 | 成長する子ども・PTA活動 | 「通わせ甲斐がある」 |
| 【教職員】 | 学級経営・良好な教職員組織 | 「働き甲斐がある」 |
| 【地域】 | SSN・地域の行事 | 「地域に根ざし、地域に愛され、地域とともに育つ」 |



<令和8年度 重点目標>

学校教育目標達成のため、「地域に根ざし、地域に愛され、地域とともに育つ」学校を創造する

1 生涯にわたり、主体的に学び続ける力を身に付ける授業の実践

- ◆ICTの有効活用（自分の力で主体的に探究を深める、友達と考えを交流する、ものの見方・考え方を広げる）
- ◆読書活動の充実（「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての学校図書館の積極的な利活用）
- ◆家庭学習の習慣化（家庭学習の手引きの利活用）
- ◆体験活動（学校ファーム等）と各教科等との関連を踏まえたカリマネデザインマップの作成・活用

2 子ども一人ひとりがWell Beingな学校

- ◆温かい学級経営（子ども一人ひとりのよさを認め励ます声掛け、おはようメーターや心と生活のアンケートの利活用）
- ◆インクルーシブ教育の充実（共同・交流学习の一層の推進、通級指導教室との連携）
- ◆教育相談体制の充実（SC、SSWとの連携、Solaルームの活用）
- ◆安全・安心な教育環境（防災訓練、傷病者対応訓練の徹底）

3 コミュニティスクールの推進

- ◆「学校ボランティア」との連携・協力（図書ボランティア・学校ファーム・七夕かざり・ひな飾り・こいのぼり・昔遊び等）
- ◆学校運営協議会への児童の参加

4 教職員の資質向上と働き方改革

- ◆自ら課題を設定し、学び、互いに高め合う学校課題研究
- ◆「さいたま市立学校における業務量管理・健康確保措置実施計画」に基づく心身共に健康で働きやすい職場環境

さいたま市の教育が目指す人間像 世界と向き合い未来の創り手として輝き続ける人

さいたま市教育ビジョンの基本理念と基本的方向性

【基本理念】

人生100年時代を豊かに生きる「未来を拓くさいたま教育」の推進

【基本的方向性】

- ①12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」の育成
- ②グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成
- ③人生100年時代を輝き続ける力の育成
- ④スクール・コミュニティによる連携・協働の充実
- ⑤「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備

◇令和8年度 教育行政方針◇

技術と人間性が調和する未来志向の教育の推進 Technology&Heart: Learning for the Future

I 未来を拓く、新たな学びの章へー教育DXの本格展開

- ◆SSSP（さいたま市スマートスクールプロジェクト）の成果を基盤とした、「さいたま市教育DX グランドデザイン」の実現
- ◆学習者用タブレットと次世代型校務支援システムを連携し、新たな学び方・教え方・働き方改革を推進
- ◆デジタルの力でリアルな学びを支え、子どもが希望を持ち、自分らしく輝ける学びを実現し、教職員と子どものWell-beingを向上

II すべての子どもに届く学びのためにーカリキュラムマネジメントの充実

- ◆子ども一人ひとりの多様な背景に応じて編成される柔軟な教育課程に基づき、地域に根差した質の高い教育を実現
- ◆子ども達の多様な学びに対応する「いんどり学園」では、デジタルと対面を融合し、子ども達一人ひとりの好きや強みを生かす学びを保障
- ◆「誰一人取り残さない教育」の実現に向け、学校と地域が協働し、子どもの可能性を最大限伸ばす新たな教育文化を創出

III エージェンシーを育てるコミュニティ・スクールの力ー共に語り、共に作る、未来の学びのかたち

- ◆子ども達の声を尊重し、学校運営やルール形成に主体的に関わる機会を保障
- ◆児童会や生徒会等の自治的な活動、学校運営協議会等への参画を通じて、子ども達の意見が尊重され、地域社会等に影響を与える実感を得ることで、自信と責任感を育成
- ◆自ら学び、考え、主体性を持って行動できる力をはぐくみ、未来の主権者として持続可能な共生社会を実現する人材を育成